



THE Y'S MEN'S CLUB OF

TOKYO HIGASHI

CHARTERED 1988

2014-2015 年度

1 月号

NO. 303

〒135-0016 江東区東陽 2-2-20 東京 YMCA 東陽町センター内 TEL 03-3615-5568

強調月間

IBC
DBC

国際会長：Poul V. Thomsen (インド) 主題：「言葉より 行動を “Talk Less Do more”
アジア地域会長：岡野 泰和 (日本) 主題：「未来を始めよう、今すぐに」
東日本区理事：田中博之 (東京) 主題：「誇りと喜びを持って」
関東東部部長：金丸満雄 (東京ひがし) 主題：「つなごう ワイズの ころろ」
東京ひがしクラブ会長：高野真治 主題：「がんばれ！ひがし 012 え 19-19」

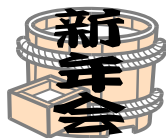
1 月合同新年例会

(東京ひがし&東京グリーン)

と き 2015 年 1 月 21 日 (水)
PM6:30~8:30
ところ 千代田区和泉橋区民会館 2 階和室
千代田区佐久間町 1-11
☎03-3253-4931
JR 秋葉原駅昭和通り口 徒歩 3 分
かいひ 1,300 円 (お弁当代)

☆プログラム

- ・開会点鐘 / 挨拶 青木方枝会長 (グリーン)
- ・ゲスト紹介
- ・食前の感謝
- ・会 食
- ・新年会特別プログラム
「かっほれ踊り」
- ＊梅后流江戸芸かっほれ亀戸道場の皆さん
- ・スマイル / 各種報告
- ・閉会点鐘 高野真治会長 (ひがし)



謹賀新年

会長 高野真治

ひがしクラブの皆様にはお健やかに新年をお迎えることとお慶び申し上げます。

旧年中の行事への働きご苦労様でした。残り半年まだ多くの行事がありますが、頑張ってお参りしましょう。

昨年にも異常気象によると思われる水害、土砂崩れ、御嶽山の噴火、長野県の地震などで、多くの方が亡くなりました。また福島県の原子力発電所事故も、まだまだ予断の許されない状況にあります。自然の持つ大きな力に、翻弄されながら生きてきた私たちです。これからも生きていかなければなりません。先人がそんな脅威に対し尊敬をし、神として崇めたのではないのでしょうか。私は初詣で来年もここへ無事にお参りに来られますようにとお願い致しました。皆様は新しい年になって何を誓いお祈りをしたのでしょうか。

本年も宜しくお祈り申し上げます。

✠ 今月の聖句 ✠

『その日には、喜び踊りなさい。天には大きな報いがある。この人々の先祖も、預言者たちに同じことをしたのである。』

— ルカによる福音書 第 6 章 - 23 節 —

12 月例会

出席者	11 名	ネット 1 名
会員出席数	8 名	コメント 3 名
在籍数	12 名	ゲスト 2 名
(広義会員 2 名)		メーキャップ 1 名

会員出席率 90 %

スマイル

12 月
0 円
累計
51,000 円

プルリング

累計
 k g

2014-2015 年度役員

会 長	高野真治
副会長	鮎澤正和
書 記	金丸満雄
会 計	須田哲史
担当主事	草分俊一

◇ 東陽町センター クリスマスオープンハウス ◇

森村 実

12月23日、東陽町センターでは、恒例となっている「クリスマスオープンハウス」が開催された。今年で、なんと25回目となるのだそうだ。開会挨拶の後、可愛い元気一杯な子どもたちのチアリーダーにより、軽快な音楽と共にダンスが始まり、寒さが吹き飛ばされ、お祭り気分が一気に高まってく。ダンスで心温まった後、スタッフは、杵でつきたてのおもちが入った温かいお雑煮を頂いて、胃袋を温め、自分の持ち場に戻り、模擬店等がオープン。

東京ひがしクラブは、もちろん伝統芸のクレープ創り。表参道であれば、当然、ピチピチの若い女性がクレープを焼くところであるが、このひがしクラブでは、テカテカの熟年パワーが愛情を込めて焼き上げるところがいかにユニーク。それでも、一時はお母さん方や女の子を中心とした行列ができるほどの人気店となっているのだから、まんざらでもない。クレープの種類は、チョコバナナクリーム、いちごジャム、アプリコットジャム、ブルーベリージャムの4種類であるが、お客さんが、どれにしようか選択にちょっと悩んでいる姿を見ているのも楽しい。また、お客さんが列をつくってクレープの焼き上がりを待っている時、冗談交じりに、クレープの焼き手に「クレープ、おっそいぞ！早く焼けー！・・・」等とヤジを飛ばすと、お客さんから笑みが漏れてきたり、「そんなに急がなくともいいですよ」と、温かいコミュニケーションが生まれたりする。ちょっとした工夫で、退屈な待ち時間も楽しい時間に変身してしまうのだ。我々が最後のクレープ販売に追い込みをかけている頃、ウエルビーでは大抽選会が着々と進行して、賞品の嫁ぎ手が次々と決まっていく。バザーで購入したプレゼントや貰った景品を家族みんな楽しんで抱きかかえて足早に帰っていく姿がなぜか印象的であった。みんなも、また2015年の「クリスマスオープンハウス」にカムバックしてくれるよね！



模擬店出店＝東陽 2 丁目町会：焼そば、YMCA：三宅島/宮古等の商品販売、銀座クラブ：焼鳥、ダイビングクラブ：海鮮焼、東京クラブ：コロッケ・ワイン、江東クラブ：うどん、むかでクラブ：カレーライス、グリーンクラブ：フランク・甘酒、北クラブ：おでん・きび団子、ひがしクラブ：クレープ、東陽町コミチーム：水餃子・お餅販売

◇ 12月クリスマス例会報告 ◇

鮎澤正和

12月13日東陽町センターで、江東クラブとひがしクラブのクリスマス合同例会が開かれた。

第一部は視聴覚室でクリスマス礼拝。キャンドルの灯りのなか堺福音教会東京チャペルの北秀樹牧師の奨励で、先の大戦の折敵味方の区別なく自然発生的にクリスマス休戦が出現したことを取り上げられた。正にクリスマスに対する皆の思いの表れだと思ったが、後で聞いた話ではこういう休戦は後にも先にもこれだけだという。何か複雑な気分になった。第二部はウエルビーで祝会。江東クラブの手できれいに飾りつけられた会場はそれだけで華やか。江東クラブの本間君と私の司会で、両クラブ会長挨拶、ゲストの紹介。乾杯の前に本日の音楽の贈り物その1。江東幼稚園保護者の大槻さんのバイオリン演奏。皆静かに聞き惚れていた。そして乾杯。おいしい料理とお酒に皆の口も軽く賑やかになったところで音楽の贈り物その2。堺福音教会東京チャペルを中心に活動している東京ハートフルゴスペルクワイヤーの歌。手拍子足踏みリズム感あふれる歌に皆引き込まれいつしか一緒に歌い踊っていた。ゴスペルの興奮も冷めやらぬうちにサンタさん登場。子どもたちへのプレゼントがあり、その後持ち寄ったプレゼントの交換。笑いあり、嬌声ありで盛り上がった。そこで終りではなくテーブルや壁を飾っている花、ツリー、オーナメントもプレゼントの大盤振る舞い。皆の顔は笑顔で一杯、テーブルは空っぽ。楽しい時間はあっという間に過ぎ、高野会長の閉会点鐘でお開きとなった。それにしても江東クラブのパワーはすごい！楽しさをありがとう！



YMCAコーナー

担当主事 草分俊一

▼クリスマスオープンハウス

12月23日(火:祝)に開催しましたクリスマスオープンハウス、約4,000人の来場者がありました。大きな事故もなく無事に終えることができました。抽選会の協賛金をいただき！抽選券を購入いただき！模擬店を出店いただき！大変感謝しております。現在、精算中ですが、約70万円程の収益金が集まりました。収益金は『国際・国内協力募金』、『陽春の集い』、『災害支援』、『リーダー育成』などに使わせていただきます。本当にありがとうございました。

▼陽春の集い

2月28日(土)、12:00~15:00で開催いたします。クリスマスオープンハウスの収益金を活用し地域のシニアの方々を招待し、お餅を振舞ったり！昔あそびをしたり！書き初めをしたり！折り紙で今年の干支をつくったり！……。後半は特別ゲストをお呼びして、歌あり！落語あり！踊りあり！笑いあり！……。

楽しいひと時をプレゼントいたします。どうぞ、ご予約ください。よろしく願いいたします。